



DISCO

2018年 12月 28日

お客様各位

株式会社ディスコ
品質保証部長 吉田 正徳



ご注意下さい：第三者による弊社製ハブブレードの刃先出し再生処理について

拝啓 平素は弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

さて、最近弊社とまったく関係のない業者（以下、第三者といいます）が、弊社製の使用済みハブブレードの刃先出しを再生処理する加工を受託していることを確認しております。

当該第三者は、その再生処理のプロセスが弊社のハブブレードの製造プロセスと同等であるかのように説明することもあるようです。しかしながら、弊社のハブブレードの製造プロセスは完全非公開のため、第三者による製造プロセスが弊社の製造プロセスと同等になるとは考えにくく、当該第三者による再生処理は弊社製造プロセスと異なる処理が施されているものと考えられます。

当該第三者による弊社製ハブブレードの刃先出し再生品（以下、再生処理ブレードといいます）について、弊社では技術、製造、品質管理等に一切関与しておりません。

再生処理ブレードは弊社製品とは別の製品となった状態であり、再生処理ブレードをご使用になる場合にはお客様にて新たに品質認定の取得等が必要になると考えられますので、お客様の変更管理に抵触するおそれがあるのみならず、加工品質への影響も生じることから、再生処理ブレードの使用は大きなリスクがあることをご認識いただけますようお願いいたします。

なお、このような刃先出し再生処理ブレードのご使用に起因する不具合への対応については現品調査等含めてすべて保証の対象外となります。また、再生処理ブレードのご使用に起因して発生したあらゆる損害について弊社では一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

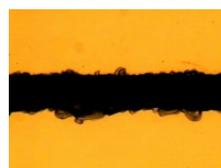
刃先出し再生処理ブレードの使用により考えられるリスク

- ・ 被加工物のチップング
 - ・ ブレードの破損
 - ・ ブレードの蛇行
 - ・ カーブ幅の広がり
- など

例：Si ウェーハのチップング比較



弊社出荷状態のハブブレードによる加工例



弊社実験により再生処理されたハブブレードによる加工例

以上